

大学名 徳島大学(施設マネジメント部)

第65号 特集テーマ「気候変動対策
—地球とわれわれの未来のために—」

表題 CO2コントローラーによる換気制御で省エネ対応と新型コロナウイルス感染症対策

導入の背景

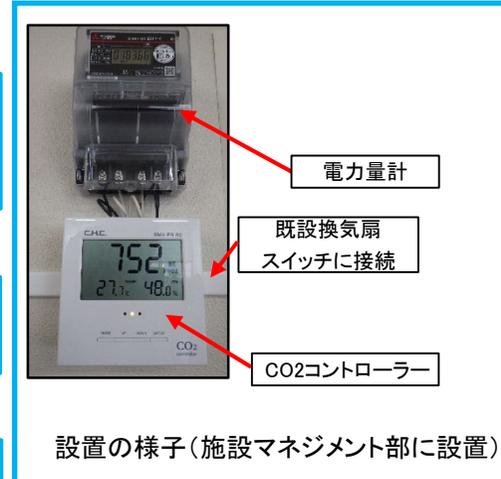
温室効果ガスの削減、新型コロナウイルス感染症対策において、室内の換気とCO2濃度の測定が重要視されている。過度な換気では、快適な室内環境の維持が困難になることから、CO2コントローラーを導入し室内CO2濃度の見える化を行い、適正な換気運転による省エネ効果と快適な室内環境の維持を図った。

試行の方法

CO2コントローラーを換気スイッチに取付け、室内のCO2濃度が800ppmを超えると換気扇が作動し660ppm以下になると換気扇を停止させ省エネを図る。【試行期間:令和2年12月～令和3年3月】

試行の結果

試行期間中、運転時間342時間減、電気92kW減、ガス使用量114m³減、CO2削減量0.261t-CO2減の効果が得られたことから、令和3年度より多人数が利用する可能性の高い講義室、会議室、多目的室等に導入した。



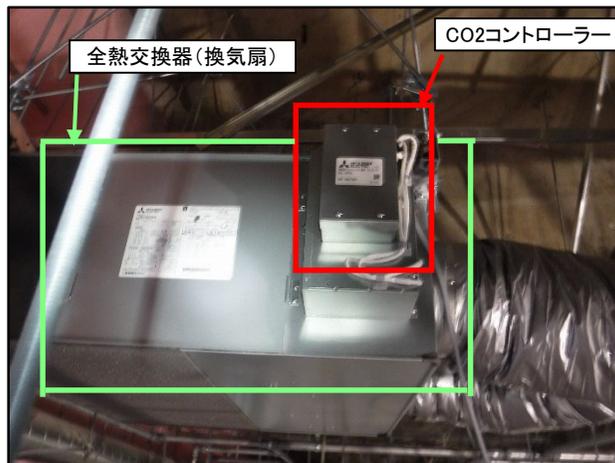
令和3年度導入実績

導入箇所

- ◆常三島キャンパス
講義室5室 多目的室1室 会議室1室(人と地域共創センター改修機械設備工事)
- ◆蔵本キャンパス
学習自習室1室(体育館等改修機械設備工事)

今後の取り組み

建物の大規模改修等にあわせて導入を進めていく。



導入の様子(令和3年度建物改修工事より)